

石川県流域下水道事業経営戦略（概要版）

1 主旨

総務省から、公営企業については中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」を策定するよう要請を受けており、本県流域下水道事業（2流域2処理区）についても、安定的かつ持続的なサービスを提供していくため、令和2年度から公営企業会計を適用するとともに、「石川県流域下水道事業経営戦略」を策定する。

2 計画期間

令和2年度～令和11年度までの10年間（令和6年度改訂）

3 基本理念・経営方針

(1) 基本理念

安定的かつ持続的な下水道サービスの供給

(2) 経営方針

経営方針	取組み
① 経営の健全性の向上	ア) 収益の確保 適切な関係市負担金の設定・確保、売電（消化ガス発電） イ) 費用の節減 指定管理者による維持管理の効率化（一定水質を確保しつつ電力費や薬品費等の処理費を削減） ウ) 民間活力の活用 指定管理者である民間企業による施設の効率的な運用（計画修繕・消耗品交換） エ) 下水道資源の活用 下水汚泥の再資源化、消化ガス発電、その他の利活用について検討 オ) 広域化・共同化 石川県生活排水処理事業広域化・共同化計画（R4年度策定）に基づく広域化・共同化の取組を推進
② 下水道施設の強靱化	ア) 施設の老朽化対策の推進 下水道ストックマネジメント計画（H30年度策定）に基づく長寿命化の取組（計画的な施設更新による建設費の平準化等） イ) 防災減災・危機管理対策の推進 施設の耐震化、業務継続計画（H27年度策定、H30年度改訂、R7改訂）の管理・更新等
③ 安全・安心な生活環境の創出	ア) 公共用水域の水環境の保全 定期的な水質分析による必要な水質の維持 イ) 接続人口の拡大 関係市が実施する流域関連公共下水道の普及拡大及び接続向上の取組みについて指導助言

4 投資・財政収支計画（2流域2処理区の全体計画）

(1) 投資計画

下水道ストックマネジメント計画に基づく建設改良費を見込む（年間11億円）

(2) 財政収支計画

- ・R2～R5分：健全な経営状況となっている
- ・R6～R11分：R5に改定したR6～R10までの維持管理負担金を基に算出

<財政収支計画（流域下水道事業全体）>

○ 収益的収支

10年間の計画期間内において、R5年度までの経営状況は健全であり、R6年度以降も収入不足とならない見込み

（単位：百万円、税抜）

区分	R2	R3	R4	R5
収益(A)	3,154	2,958	2,794	2,729
費用(B)	2,860	2,647	2,613	2,588
利益(A)-(B)	294	311	181	141

区分	R6	R7	R8	R9	R10	R11
収益(A)	2,820	2,797	2,818	2,837	2,871	2,943
費用(B)	2,695	2,692	2,693	2,730	2,770	2,801
利益(A)-(B)	125	105	125	107	101	142

○ 資本的収支

資本的収支の財源不足分は損益勘定留保資金等(※)により補填することで、財源不足は生じない見込み

※損益勘定留保資金

収益的収支のうち、現金の支出を必要としない費用（減価償却費等）から現金の収入を必要としない収益（長期前受金戻入）を差し引いた額

（単位：百万円、税抜）

区分	R2	R3	R4	R5
収入(A)	1,405	1,346	542	844
支出(B)	1,907	1,825	986	1,257
財源不足(A)-(B)	502	479	444	413

区分	R6	R7	R8	R9	R10	R11
収入(A)	1,575	1,429	1,197	1,155	1,155	1,155
支出(B)	1,990	1,798	1,583	1,531	1,519	1,572
財源不足(A)-(B)	415	369	386	376	364	417